

特別養護老人ホーム六尾の郷

かっぱ寿司 × 六尾の郷コラボ！

みんな大好き、
新鮮なお寿司が
食べ放題!!!

まだまだ暑さの強い季節。9月26日に「かっぱ寿司」が六尾の郷に来てくださいました！今回の六尾だよりは、御利用者の皆様が美味しいお寿司を召し上がられた様子をお届けしたいと思います！

お品書き

- ・お寿司
(まぐろ、ネギトロ、鯛、ホタテ、サーモン、穴子、たまご、イクラ、甘エビ)
- ・赤出汁
- ・フライドポテト
- ・やわらかプリン



1階ロビーに降りてビックリ！沢山の寿司が利用者様をお出迎え。利用者様は今か今かと心待ちにされていました。

当日、ロビーには16mの回転寿司レーンが組み立てられ、先頭にはカウンターがセッティング。さながらお店に来た様な雰囲気でお出迎え！普段から小食な利用者様も一

生懸命に手を伸ばし、目を輝かせながらお寿司をほおばられました。もしかしたら、回転寿司を見たことが無い利用者様もいらっしゃるかも、、、と心配していましたが、殆どの利用者様は「回転寿司、行った事あるよ！」「ここで食べれるん？」と大喜び！寿司職人の「いらっしゃい！」の威勢の良い声がロビーに響きます！



六尾の郷で出張回転寿司を行うのは今回で2回目となります。前回は2019年に開催され、実に約6年ぶりの開催となりました。福祉施設は、生もの提供は殆ど無く、またミキサー食やお粥の食事形態も多く、かっぱ寿司担当者と長寿会厨房職員と何度も試食を繰り返し、行き届いた衛生管理の元、実現出来ました。皆様、目をキラキラと輝かせイキキとした表情でとても満足されていました。「回転寿司、久しぶりに食べたよ」「とっても美味しかったよ！」と口々に話されており、会場の雰囲気もとても活気に溢れていました。かっぱ寿司の職人さんから「いらっしゃいませー!!」と大声が聞こえる度に会場は盛り上がり、普段では味わえない体験に利用者様、そして私たち職員も充実した時間を過ごしました。

この行事を通じて私が感じた事は、利用者様が回転レーンから流れてくるもの“選び”みんなでワイワイ「絶品ね!」と美味しそうに召し上がられる姿は、私たち職員が普段から考えている『より美味しく・楽しく・安全に』が詰ったものだと感じました。食事介助の技術の中には利用者様の飲み込む姿勢、食事形態、一口の量、嚥下等、たくさんの知識や技術が必要になってきます。ですが、1番食事に大切なものとは、ただ食べて健康を維持する事ではなく、食事の1回1回に幸せを感じる事ではないかと今回学ばせて頂きました。出張回転寿司で間違いなく、利用者様に幸せを感じて頂けたと思います。これからも“幸せを感じる食事”を提供していきたいです。

特別養護老人ホーム六尾の郷 職員 |



題字
F様
(デイサービス六尾の郷)

第53号
発行
社会福祉法人長寿会
泉南市信達六尾547
TEL.072-483-7260
www.chojukai.or.jp



ケアハウス
長寿苑

季節を感じながら暮らせるケアハウスの工夫 食と行事を通して

ケアハウス長寿苑では、日々の暮らしの中で季節を感じていただける工夫を大切にしています。

食事では旬の食材を取り入れ、季節の節目を感じることができるよう献立を立て、オープンキッチンで出来立ての温かい食事を楽しんでいただいています。

また、季節の行事を大切にしながら、日々の暮らしに楽しみを取り入れています。春にはキッチンカーで外での食事会、夏にはバーベキュー大会、秋には敬老会や運動会、年末年始には、クリスマス会や年の瀬よりケアハウスロビーに設置される職員手作りの神社への初詣、書初めなどの行事を通して心とむひと時を大切にしています。

今回は年末年始のケアハウスのひとときをご紹介します

1月1日



お正月には尾頭付きの鯛や鰯、くわい、蓮根、黒豆、数の子など縁起を担ぐ食材をふんだんに使った『豪華おせち』で新年をお祝いしました！



12月25日

今年のクリスマス会は、特養に続きかっぱ寿司様にご協力いただき、出張回転寿司で新鮮なネタを、すし職人に目の前で握っていただき、いくらやまぐろ、鯛など長寿会バージョンで大きく分厚くカットしてもらい利用者様の待望のお寿司をおなか一杯に召し上がっていただきました。

1月1日

ケアハウス神社へ参拝。鈴を鳴らし手を合わせながらそれぞれの願いを込めたひととき。おみくじも引かれ、今年の運試し！



1月2日

毎年恒例の書初め大会。



1月13日

年明けうどん！縁起を担いで紅白に彩り、1年の健康と皆様の長寿の願いを込めています。



入居に関してのご相談や見学などお気軽にお知らせください



ケアハウス長寿苑 T

小規模多機能型居宅介護
あっとほーむ六尾の郷

あっとほーむ六尾の郷の



昼食&余暇時間を紹介!!



あっとほーむ六尾の郷は、利用者様が、自宅で安全に安心して暮らせるように、通い(デイサービス)、宿泊(ショートステイ)、訪問介護(ヘルパー)サービスが組み合わせて、在宅生活を応援しています。

昼食は、厨房(直営)で調理し、栄養士がバランスを考えてメニューを考案!!

毎週月曜日はお楽しみ新メニューが登場!!

例えば…

- ・生姜スープ焼きおにぎり
- ・マーボーチャーハン
- ・鮭コロッケ
- ・チーズ味噌汁 等

芽キャベツ、パプリカ、ズッキーニ等の新しい食材も取り入れ、新メニューの開発。

利用者様からは『珍しいものばかりやわ。』『こんなん食べたことないわあ。』『これ何?』と大好評!!初めての料理でワクワクする月曜日のランチタイムです。

ご当地メニューで日本全国47都道府県を令和8年3月で制覇しました!!

青森県に行ってきました!!

青森県のご当地料理『のっけ丼』は、厨房のスタッフが、あっとほーむに来て提供!!

新鮮なお刺身や天ぷらを利用者様が好きな物を選び『自分だけの海鮮丼』の出来上がりです。

『ホタテと鰻、サーモン、かき揚げ、玉子焼きもお願いね!!欲張りすぎるかしら。』とbuffeスタイルのランチに大満足!!



三重県に行ってきました!!

三重県の伊勢うどんと赤福餅は、利用者様が馴染みであったお伊勢参りや、お土産で買った赤福餅は、利用者様同士で食事をしながら昔を思い出し『お伊勢参りしたわ!お伊勢さんと言えば赤福餅やね。』と会話に花が咲き好評でした。



余暇活動とレクリエーション

《余暇活動》家族様より『母が、10年ぐらい前は編み物ができたけど、今は編むことをしなくなった。昔みたいに編んで欲しい』と相談。職員が声掛けしながら一緒にすることで、始めは目の取り方も出来なかったのが、マフラーを10cm編むことができ、家族様からも『思い出して編めるようになって良かったわ!!』と…。

《レクリエーション》利用者様から『最近、足が動きにくい。』家族様より『家でいる時に、転倒しないか心配なので、下肢筋力の向上をしたい』と相談。新聞紙を使った足の指の運動や下肢筋力に特化したボール体操を実施し、転倒予防を行っています。またゴムバンド体操では、初めは5cmしか伸ばせなかったのが、10cm伸ばすことができ、可動域が広がり『腕が上がりやすくなったわ。肩こりが少しマシになった。』と…。余暇活動やレクリエーションを通じて作業療法や機能訓練に力を入れています。



利用者様が楽しみにされている食事や、利用者様や家族様の希望に沿ったレクリエーションに力を入れる事で、始めは利用を拒否される方も、今では利用を楽しみにされている方が多く、可能な限り利用者様の希望を取り入れ、充実した1日を過ごしていただきたいと思います。

あっとほーむ六尾の郷 T

デイサービスセンター六尾の郷

2019

歴代の
仮装



2020



2021



2022



2023



2024



デイサービス 大人気イベント

デイサービスでは一年を通して、様々な行事やイベントを企画しています。秋祭り・敬老会・運動会・ハロウィン仮装大会・クリスマス会などがあります。

今回は歴代のハロウィンの仮装を紹介します。毎年ハロウィンの制作時には、利用者様に切る・貼る・縫うなどの作業を手伝って頂き、完成度がプロ並みの作品になります。

2025年のテーマは「大阪」豚まんやグリコの看板、大阪名物の「食いだおれ太郎」の衣装に職員が身を包み利用者様と一緒に笑顔あふれる時間を過ごしました。

「こんな初めて見たわ」「大阪名物で知ってるよ!!」と大好評で利用者様も仮装し写真撮影を楽しんで頂きます。

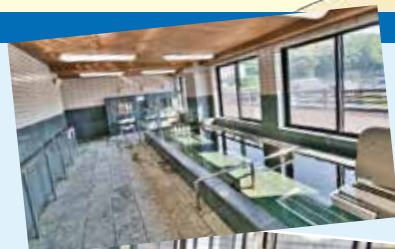
ハロウィン当日には法人全体で仮装大会があり、それぞれの事業所の特色がある仮装を披露します。利用者様の応援にも熱が入り、優秀賞や個人賞、特別賞などがあり大盛り上がりのイベントです。

2025



「六尾の湯」をご紹介

大好評の大きい浴槽と3階からの四季折々の景色は圧巻で、心身ともにリラックスして頂ける自慢のお風呂です。



デイサービスセンター六尾の郷ケアワーカー U



皆様は1年に1度の大切な日から何を連想されますか？

人それぞれ色々な記念日があると思いますが、今回は1年に1度歳を重ねる日、『誕生日会』について紹介したいと思います。

本人様にとって素敵な1日になる様、担当職員が準備を行います。利用者様が誕生日に何をしたいか、何を食べたいか等、普段の会話のやり取りから要望を聞き出します。それを踏まえて家族様へ連絡し、家族様からも要望やプレゼント、当日のおやつの相談をし、誕生日が特別で素敵な思い出になるように計画していきます。

当日は他の利用者様と職員みんなで『Happy birthday to you』を唄い、家族様や職員からのお祝いのプレゼント、他の利用者様からのお祝いのお言葉が贈られます。主役の利用者様は恥ずかしそうに照れる方や嬉しくて涙ぐむ方などそれぞれです。

おやつは利用者様の希望により、フレンチトーストやロールケーキ、ミニパフェ等を担当職員が手作りをし、他の利用者様と一緒に召し上がって頂きます。毎日のおやつの時間とはまた違い、利用者様も他の利用者様もなんとも言えないにこやかな表情で召し上がられています。

グループホーム内での誕生日会の他にも、自宅やお店等に外出に行かれ、家族様とお祝いをされる方もいらっしゃいます。施設に戻って来られた際の満面の笑顔を見ると、『きっと素敵な時間を過ごして来られたのだろう』と、私達職員も嬉しくなります。家族様の想いを大切にし、その時間を大切にしたいと思います。

認知症の進行で短期記憶が困難な方でも、その時「楽しかった！」「嬉しかった！」「美味しかった！」の感情はしっかり残っています。これからも1年に1度のお誕生日をグループホームで毎年迎えられるように支援していきたいと思ひます。

グループホーム六尾の郷 M

グループホーム
六尾の郷

1年に1度の大切な日

～想いを込めた
お誕生日会～

ホームヘルパーステーション六尾の郷

ホームヘルパーのお仕事

住み慣れた自宅や地域で「その人らしく暮らせる」ように支援する…それがホームヘルパーの仕事です。身の回りのお手伝いをすることだけでなく、自分で出来ることは見守り、必要なサポートを適切にする。安心・安全な暮らしに寄り添い生活を支える介護の専門職といえます。「今日は少し元気がないかな。」「足を痛そうにしているけど、どうしたの?」と、体調や表情、生活の様子など小さな変化を見逃さないことを大切にしています。



ヘルパーさんにお仕事について聞いてみました

奥が深く毎日が学びで、やりがいがある仕事です。利用者様が訪問を待っていて、笑顔で「ありがとう」と言ってもらえると次も頑張ろう!と思う。と答えが返ってきました。

ホームヘルパーステーション六尾の郷では、在宅で生活している方以外にも、隣接しているケアハウス長寿苑にお住いの方の訪問援助も行っています。分からないことや判断に迷う場面があっても、サービス提供責任者や経験豊富な先輩職員にすぐ相談することができる環境が整っています。法人として他事業所との連携もできるのは六尾の郷の強みだと思います。

また、泉南市の子育て支援も受託しており、3歳未満の子育てに育児ヘルパーが活躍中です。

乳幼児から高齢者まで幅広い年齢層に寄り添う、優しさや暖かさを持つ個性豊かな専門職チームが自慢です。

これからも地域の皆さまに愛される事業所を目指し、職員一同丁寧な支援で信頼に応えていきたいと思ひます。



現在一緒に働いてくれるヘルパーさんお待ちしています。まずはお気軽にお問合せください! (休日要相談)



ホームヘルパーステーション六尾の郷 N

泉南市地域包括支援センター六尾の郷

「地域包括ケアの実現に向けて」実践報告in京都

～住み慣れた地域で安心して暮らすために～

昨年11月、近畿ブロック地域包括・在宅介護支援センター協議会から講師の依頼を受け、京都セミナーで「地域包括ケアの実現に向けて ～ICTの活用と地域に出向く医療介護連携～」というテーマで泉南市の取り組みを報告しました。地域包括支援センターは、10年程前から行政や泉佐野泉南医師会地域連携室と協働で医療・介護の専門職が顔の見える関係性を構築し、スムーズに連携できるよう取り組んでいます。連携ツールであるICT（情報通信技術）を整備し、市内の介護サービス事業所や医療機関に利用いただくことで、情報共有を迅速かつ効率的に行うことが出来るようになりました。また、医療・介護の多職種が地域に出向き、住民と一緒に不安や困りごとについて意見交換することで、多職種を身近に感じていただき、支えになる専門職がたくさんいることを伝えていきます。泉南市では住民が住み慣れた地域で医療と介護を切れ目なく受けることができるように、取り組みを行っていますが、近畿圏では珍しいようです。今後も積極的に多職種と一緒に地域に出向き、皆様と意見交換したいと思います。「自分の地域にも来てほしい!」という方は地域包括支援センターまでご連絡ください。土日祝日も相談いただければ対応可能です。



主任介護支援専門員 K

ケアプランセンター六尾の郷

生き生き!! 自慢

～言葉でつながる、生涯現役～

今回ご紹介のY様は会社員時代に後輩の結婚式の司会を頼まれた事をきっかけに、25年間勤めていた会社を退職し、起業され数多くの結婚式やイベントで司会を務められました。

多くのご縁に恵まれ、72歳の時にはラジオ岸和田のパーソナリティをボランティアで始めることに!! 現在87歳の今も、毎週木曜日にはマイクの前に立ち続けています。



Q.司会やラジオを続けてこられた理由は?

A.昔は人前が苦手でしたが、司会を通して言葉で人に伝えることにやりがいを感じるようになりました。マイクの前でも特別なことを話すというより、雑談しているような気持ちで会話を楽しんでいます。



Q.今も続けられている工夫は?

A.時々自分のラジオを聞いて、語尾をはっきり話し聞きやすくなることなど意識しています。日々の生活の中で気づきを大切にしています。



Q.年齢を重ねて変化を感じますか?

A.耳も遠くなり、会話力は衰えてきました。思うように話せないこともあります。年を取るとは自然な事だと思っています。

Q.ラジオはY様にとってどんな存在ですか?

A.記憶力は落ちましたが、毎週木曜日にラジオ局へ行くのは忘れません。社会との接点があることが大切。しゃべれる間はこれからも話し続けたいです。



生きがいを持ち続けることが、人生をより豊かにしてくれることをY様に教えていただきました。一人一人の「自分らしさ」を、私たちはこれからも大切にしていきたいと思えます。 ケアプランセンター六尾の郷 O

ケアプランセンターでは「やさしさ」「思いやり」をモットーにケアマネジメント業務に携わり、利用者様がより安心して暮らせますように寄り添った支援をしております。介護でお困りの事がありましたら、ご連絡をお待ちしております。



第37回

この仕事について 思い出に残るエピソード

ケアハウス長寿苑



S 去年6月に長寿会に入職させて頂きました。思い出に残るエピソードは、居室まで見守り(付き添い)が必要な利用者様との関わりです。関わりが浅い時は一方的な会話が多く、「あんた分からのんか?」と言われる事が多々ありましたが、関わる時間が長くなるにつれて「もう少し部屋で居たらいいのに」と言う声掛けや、居室訪問時「今日はもう帰ったかと思った」と笑顔で言われる場面があり、別の日には「次いつ来るの?」などの言葉をかけてくれるようになりました。何気ない会話のキャッチボールが自然と出来るようになりました。関わりを更に深めて名前を覚えて頂けたら光栄と思います。福祉は色々な分野がある中で施設職員として利用者様から一番嬉しい言葉掛けは、次いつ出勤なの?と自分が必要とされる言葉なのではと考えています。

ホームヘルパーステーション六尾の郷



N 訪問ヘルパーとして4年目を迎えます。特に心に残っている二つのエピソードをご紹介します。一つ目は、仕事を思うようにこなせない私を、サビス提供責任者やヘルパー仲間、他部署の皆様、そして利用者様が温かく支えてくださったことです。「それで良いよ」「頑張つて続けいよ」という言葉や、実際に手を差し伸べていただいたことは、今でも大きな励みとなっています。二つ目は、利用者様から「もう娘やなあ」と声を掛けていただいた時のことです。その一言に、思わず目頭が熱くなり、この仕事を続けてきて良かったと心から感じました。数々のエピソードは、胸が熱くなり、思わず「ふふっ」と笑顔になります。一つ一つが私にとって大切な時間の「1」マです。



第28回

見せます!! 私のOFFを!!

長寿会で働く職員をより皆さまに知っていただく好評の連載。
今まで知らなかった仕事以外のあんな顔こんな顔をお見せします!

O (地域包括支援センター六尾の郷)

早いもので、入職して3年になりました。包括ならではの幅広い業務と格闘しつつ、自身の知識と力量不足を実感している毎日ですが、先輩方の温かいサポートのおかげで楽しくお仕事させて頂いています。



休日には、ドライブを兼ねて日帰り温泉に出かけることが好きです。和歌山や奈良などの自然を巡りながら、その土地の美味しいものを食べ、お湯にぼーっと浸かって頭を空っぽにすることで、日常へのパワーをチャージしています。



F (ケアプランセンター六尾の郷)

ケアマネとして仕事をする上で心にかけている事は利用者様の自宅だけではなく、利用している事業所に訪問し参加状況や表情を確認する事を大切にしています。



休みの日は普通自動車免許を取得しましたので、バイクを探しに出かけています。色んなバイクがあり、探すのも楽しんでいます。自分が「乗りたい」と思えるバイクを見つきたいと思います。お勧めのバイクの店やバイクがありましたら教えて下さい。



掲示板

広報誌に関する感想・その他なんでも結構です。
皆さまの生の声をお寄せ下さい!

リアルタイムな情報はこちら

長寿会言いたい放題

検索

<http://blog.chojukai.net/>

〒590-0515 泉南市信達六尾 547 番地
TEL.(072)483-7260 FAX.(072)483-7261

寄附
・匿名 3名様
計3名

皆様におかれましては、平素より長寿会の活動に多大なるご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。今後ますます、社会福祉活動に力を入れて行こうと固い決意を新たにする次第でございます。今後とも引き続きご理解・ご協力をいただきますよう、お願い申し上げます。
社会福祉法人長寿会
理事長 飯尾 学

皆様のご協力
ありがとうございました。

編集後記

春風が心地よい季節となりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

令和7年度、当施設では百寿を迎えられた方が三名いらっしゃいました。泉南市長より表敬訪問して頂き、お祝いのセレモニーを開催し長い人生を歩まれてきた皆様の節目を、家族様・職員・利用者様の皆さまとともにお祝いできたことを、大変嬉しく思います。これからもお一人お一人の歩みを大切に、穏やかに安心して暮らす日々を支えてまいります。

広報紙を通じて、家族様の皆さまにも施設での暮らしを身近に感じていただけましたら幸いです。
これからも、季節の移ろいを大切にしながら、心あたたまる話題をお伝えしてまいります。

ケアプランセンター六尾の郷 F

【編集委員】

- ケアハウス 長寿苑
- 特別養護老人ホーム六尾の郷
- グループホーム六尾の郷
- デイサービスセンター六尾の郷
- ホームヘルパーステーション六尾の郷
- あっとほーむ六尾の郷
- ケアプランセンター六尾の郷
- 泉南市地域包括支援センター六尾の郷

T I H N U M I T